

第5期東京都高齢者保健福祉計画に係る進行管理表（平成24年度）

第4章 地域社会を支える人材の確保・定着・育成
 第3節 認知症の人と家族を支える人材の育成
 （第3章第1節の一部を再掲）

（単位：百万円）

事業	事業概要	当初 予算額	決算額	実績（アウトプット）
キャラバン・メイト養成研修	認知症について正しい知識を持ち地域で認知症の人と家族を応援する「認知症サポーター」を養成する講座の講師役となり、また地域でのリーダー役を担うキャラバン・メイトを養成します。	-	-	○ 4回実施：メイト登録254名
認知症疾患医療センター運営事業	東京都が指定する「認知症疾患医療センター」において、認知症の診断、身体合併症と周辺症状への対応、専門医療相談等を実施するとともに、地域の保健・医療・介護関係者等との連携の推進、人材の育成等を行うことにより、地域における認知症疾患の保健医療水準の向上を図っていきます。	131	126	○ 二次保健医療圏に1箇所ずつ、12医療機関を指定
地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターへの支援【再掲】	以下の役割を担う地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの安定的かつ自立的な運営を支援します。 ①高齢者医療モデルを確立し、広く社会に発信する拠点となる。 ②高度先進医療に取り組み、老化・老年病の研究や新たな治療法の開発を推進する。 ③急性期医療を提供するとともに、地域における在宅療養を支援する。 ④専門性の高い医師・看護師などの医療従事者を育成する。 ⑤認知症に関する研究、多様な治療法の導入など、先駆的な取組を行う。	4,769	4,739	平均在院日数 17.5日 病床利用率 84.5% 紹介率 85.9% 返送・逆紹介率 52.0% 受託研究等の受入件数 63件 研究員1人あたりの学会発表・論文発表数 15.6件
地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの整備【再掲】	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターが取り組む新施設の整備に対し、支援を行います。	9,849	9,837	○ 平成25年3月末竣工
認知症介護研修事業	介護実務者及びその指導的立場にある人に対し、認知症介護に関する専門的研修を実施し、技術の向上を図ります。	40	40	○ 31回開催 修了者1,268名



アウトカム（効果指標）

項目	計画前	直近の状況	出典・備考
認知症サポート医の人数	333人 （平成23年3月）	471人 （平成25年3月）	出典：高齢社会対策部調べ（毎月）
認知症サポーターの人数	149,217人 （平成23年3月）	243,837人 （平成25年3月）	出典：全国キャラバン・メイト連絡協議会調べ（毎年）

《東京都健康長寿医療センターに係る指標》

指導医在籍数（常勤医師のみ）【再掲】	19学会60名 （平成23年度）	21学会60名 （平成24年度）	「健康長寿医療センター業務実績報告書」（毎年度）
専門医在籍数（常勤医師のみ）【再掲】	40学会141名 （平成23年度）	44学会151名 （平成24年度）	「健康長寿医療センター業務実績報告書」（毎年度）
認定医在籍数（常勤医師のみ）【再掲】	11学会59名 （平成23年度）	10学会55名 （平成24年度）	「健康長寿医療センター業務実績報告書」（毎年度）
専門医等資格取得件数【再掲】	10件 （平成23年度）	10件 （平成24年度）	「健康長寿医療センター業務実績報告書」（毎年度）
認定看護師在籍状況【再掲】	6分野8名 （平成23年度）	7分野12名 （平成24年度）	「健康長寿医療センター業務実績報告書」（毎年度）
専門看護師在籍状況【再掲】	1分野1名 （平成23年度）	1分野1名 （平成24年度）	「健康長寿医療センター業務実績報告書」（毎年度）
研究員1人あたりの学会発表・論文発表数【再掲】	15.4件 （平成23年度）	15.6件 （平成24年度）	「健康長寿医療センター業務実績報告書」（毎年度）
特許申請件数【再掲】	1件 （平成23年度）	2件 （平成24年度）	「健康長寿医療センター業務実績報告書」（毎年度）